

第1回

「桜田門外ノ変」とその背景

講師：但野 正弘 氏

（植草学園短期大学教授・水戸史学会事務局長）

日時：平成20年11月9日（日） 9時30分～11時30分

場所：水戸市男女文化センターびよんど（定員80名）

参加費：無料

申込み：FAX 又は E-mail にて申し込んで下さい（電話でも受付します）

水戸藩開藩四百年記念『桜田門外ノ変』映画化支援の会

歴史講座（全6回）

歴史講座シリーズ その2 幕末の水戸藩 第1回「桜田門外ノ変」とその背景

< 内容 >

「桜田門外ノ変」に至る最大の原因は、「安政の大獄」にあったと言えます。大獄の悲劇の元は、絞れば二つあります。彦根藩士長野義言（主善）らにより捏造された水戸陰謀説と大老井伊直弼による前例のない評定所判決の独断変更と断罪処刑です。

「桜田門外ノ変」への道をわかりやすく解説します。

ただの まさひろ
< 講師：但野 正弘 氏 >

1940年、水戸市生まれ。1963年、茨城大学文理学部卒業。同年～（静岡県）浜松日体高等学校教諭。1969年～茨城県立高校教諭（3高）。2001年～（千葉県）植草学園短期大学教授。

主な役職等：水戸史学会理事・事務局長、財団法人日本学協合理事、幕末維新水戸有志を偲ぶ会理事ほか。

主要著書：新版佐々介三郎宗淳、桜田烈士蓮田一五郎、水戸城本丸史談、若き日の水戸黄門、史跡めぐり水戸八景碑、藤田東湖の生涯、黄門様の知恵袋、梅ヶ香の軌跡、水戸烈公と藤田東湖『弘道館記』の碑文ほか。

■水戸市男女文化センターびよんど
水戸市五軒町1丁目2番12号
Tel 029-226-3161(代表)

会場までのアクセス



歴史講座（全6回） 「桜田門外ノ変」その背景を探る ～水戸藩の系譜～

シリーズ その1

水戸藩の始まりと徳川光圀

- 第1回 水戸藩の成立
9月21日（常陸太田市市民交流センター）
- 第2回 若き日の水戸黄門
10月12日（常陸太田市水府総合センター）
- 第3回 水戸黄門の虚像と実像
11月29日（常陸太田市生涯学習センター）

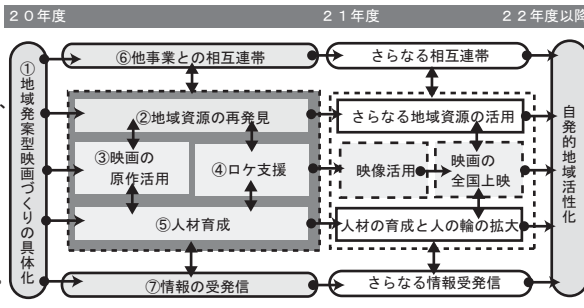
シリーズ その2

幕末の水戸藩

- 第1回 『桜田門外ノ変』とその背景
11月9日（水戸市男女文化センターびよんど）
- 第2回 徳川斉昭公の人と生涯
11月22日（水戸市男女文化センターびよんど）
- 第3回 徳川慶喜公と幕末の水戸藩
12月7日（水戸市男女文化センターびよんど）

『桜田門外ノ変』映画化支援の会の活動概要

江戸の末期、水戸藩による幕政改革をめざした学問・教育思想は、押し寄せる列強の脅威に対して、諸藩を「尊王攘夷」の旗印の下に糾合させるバックボーンとなりました。さらに、幕権回復のために断行された安政の大獄に起因する水戸藩浪士らによる「桜田門外ノ変」は、幕末日本に大きな転機をもたらし、雄藩や尊攘志士らの列強との交戦、続く明治維新への先駆となりました。私たちは、水戸藩が最も熱く燃えた日々を郷土の美しい風景とともに映し出す『桜田門外ノ変』の映画化をめざします。どうぞ皆さん、この映画づくりへの支援活動と、それを起爆剤とした多彩なまちづくり活動（講演会や史跡めぐり、交流事業ほか）に、是非ご参加下さい。茨城はもとより日本全国に向けて、混迷する現代を見すえ新たな時代を切り拓く「機運」を醸成していきましょう。



参加申込書

11月 9日（日）

講座名 < 第1回 「桜田門外ノ変」と その背景 >

所属

氏名

電話

Fax

Eメール

お申し込み Fax 029-303-0310（電話兼用）

※いただいた個人情報は適切に管理いたします。
※事務局からイベント等のご案内をさせて頂くことがあります。